

報 告 書

開催日時	平成27年10月20日(火) 19時30分～21時00分				
自治協議会名	山田地域住民自治協議会	開催場所	山田地区市民センター		
出席議員	市川岳人、生中正嗣、百上真奈、前田孝也				
	司会者	生中正嗣	記録者	百上真奈	報告者
参加人数	22名				

【主な意見・提言等】

1 伊賀鉄道と観光について

- ・土日は上野市駅と伊賀神戸駅を直通（ノンストップ）で運行してはどうか。また、トロッコ列車のようなものを走らせてはどうか。
- ・伊賀地域に多い温泉を利用しての温泉めぐりや、銀座通りを通行止めにして人が歩く街にするなど考えてほしい。
- ・伊賀鉄道による観光客の入れ込み、宿泊してもらえるような工夫、郡部地域への誘客など、今までにないような観光戦略を考えてほしい。
- ・今後、伊賀鉄道の赤字を市が負担するくらいなら、地域包括交付金を増やしてほしい。

2 地区振興経費について

- ・合併時は対等合併であったが、このままいくと周辺部は切り捨てられる。人口減少の地域はさらに少額になる。予算配分について再考するとともに、支所にある予算は支所独自で判断し、責任をもって執行できるようにしてほしい。

3 せせらぎ公園について

- ・大山田のまつりやゲートボール、サッカー、防災ヘリの発着場など、多目的な活用をしている。地域住民で年4回草刈りをしているが、グラウンドの整備がされていないので、現在は使ってもらえていない。必要最小限の整備をしてほしい。また、河川の占用を継続しないのであれば、せせらぎ公園の代替施設がほしい。

4 林道整備について

- ・林道は2～4t車が通れる道路だが市道にはなっていない。ところが、3年続きの災害で10km以上崩壊しており、この整備には地元負担が数千万円必要と言われている。間伐材を山から出したくても出せず、山の管理もできない。放置すればいずれ大きな災害の被害につながるため、早急な対策を市に求めてほしい。

5 その他

- ・議会報告会に来るのも、送付されてくるアンケートに答えるのも高齢者ばかりなので、もっと地域に住み続けたいという、30～40代の人たちの声を聴いてあげてほしい。

伊賀市議会議長 様

平成27年10月27日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成27年度議会報告会2班

班長 市川 岳人